

日本庭園学会ニュース

The Academic Society of Japanese Garden News

NO. 119

令和7年(2025年)

大会テーマ

文化財庭園の植栽管理・育成を考える

発行 日本庭園学会(会長 佐々木邦博)
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1
東京農業大学 地域環境科学部
造園科学科 庭園技法材料科学研究室
TEI(03)-5477-2428(栗野 隆 理事)
<https://www.jgarden1992.jp/>

1. 全国大会概要

◆日程 令和7(2025)年5月10・11日(土・日)

◆会場 J:COM ホルトホール大分
(大分県大分市)

【5月10日(土)】

08:30～17:00 現地検討会
(大友館跡庭園・旧久留島氏庭園・
耶馬溪・平田邸庭園等)

18:00～20:00 情報交換会(大分駅前)

【5月11日(日)】

09:00～12:00 公開シンポジウム
「文化財庭園の植栽管理・育成を
考える」

12:00～13:00 昼食休憩・理事会

13:00～14:00 総会・日本庭園学会授賞式・
学会賞受賞者講演

14:00～17:00 研究発表会

2. 大会趣旨

全国で発掘された遺跡や遺構の庭園は、考古学と庭園学の発展により、優れた文化財庭園として復元整備がなされています。今回見学する大分市の「大友氏館跡庭園」も、戦国時代の太友氏最盛期の雄大な池泉庭園が復元され、そこに庭園の美しさと季節感を表す植栽があわせて復元されています。

これら文化財庭園の植栽に関して今回、当時の姿をどう研究・考察し、そして管理・育成をどう考えるのかについて、全国で活躍する研究者らによる各地の先進事例をふまえて、文化財庭園の植栽のあり方の再考を試みるシンポジウムを開催します。

3. 研究発表の募集について

◆申込み方法

令和7(2025)年度全国大会における研究発表を募集します。会員の皆様におかれましては、奮ってご応募ください。

発表者氏名・所属・題名・連絡先を明記し、発表概要(200字程度)を添付のうえ、下記の「発表申込み先」までお送りください。Eメールでのお申込みをお願いします。

※スケジュールの都合上、**最大9件**の発表となります。公平を期すため、**申込先着順**とします。

発表申込期限: 令和7(2025)年2月28日(金)

発表申込先: m-ootake-32@pref.fukui.lg.jp
大竹桃子(全国大会運営委員)

◆執筆要領

全発表者分を研究発表要旨として印刷し、当日参加者に配付します。原稿はそのまま要旨集の版下としますので、学会のHP(「大会関係のお知らせ」のリンクより)からWordの書式見本をダウンロードし、作成をお願いします。横書き2段組、1段あたり25字40行です。分量は、A4判で2もしくは4、6、8ページとします(奇数ページでの原稿は受け付けませんのでご注意ください)。提出に際しては、WordファイルとPDFファイルの両方をご提出ください。

要旨提出期限: 令和7(2025)年4月11日(金)

(注意: 例年よりも提出期限が早まっています)

4. 大会参加の申込について

◆参加方法

現地参加もしくはリモート参加（Zoom 利用）のいずれかを選択いただけます。なお、現地検討会および情報交換会は、**現地参加のみ**可能です。**現地検討会および情報交換会への参加者数は 40 人を上限とし、公平を期すため、申込先着順**とします（2 日目のプログラムは、40 人以上でも受け付けます）。

◆申込方法

E メールにて事前にお申込ください。①氏名、②会員・非会員の別、③参加プログラム（現地検討会・情報交換会・公開シンポジウム・研究発表会）、④現地参加・リモート参加の別、⑤当日に連絡可能な携帯電話番号を明記ください。
※最終ページの「参加申込記入票」をご活用ください。

参加申込期限：令和 7 (2025) 年 4 月 30 日（水）
参加申込先：m-ootake-32@pref.fukui.lg.jp
大竹桃子（全国大会運営委員）

5. 参加費

学会員 2,000 円（学生は 1,000 円）

非会員 4,000 円（学生は 2,000 円）

※上記金額に資料代、現地検討会費用を含みます。

参加費は 1 日のみの参加でも同額となります。

※現地検討会に参加の方は、昼食代（別途 1,300 円）を当日にお支払いください。

※情報交換会は、別途 7,000 円程度を当日に徴収します。

※公開シンポジウムのみの参加は、無料です。ただし、シンポジウムのみの参加で資料集を希望される場合は、1,000 円/冊で配付・データ送付します。

参加費振込期限：令和 7 (2025) 年 4 月 30 日（水）
振込先（郵便振替）

・加入者名：日本庭園学会

・口座番号：00140-3-659842

※現地参加・リモート参加いずれも**事前振込**をお願いします。

6. 問い合わせ先

全国大会の内容に関する問い合わせ先

sekinishi@nankyudai.ac.jp

関西剛康（全国大会実行委員長）

研究発表に関する問い合わせ先

m-ootake-32@pref.fukui.lg.jp

大竹桃子（全国大会運営委員
・福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館）



大友氏館跡庭園



旧久留島氏庭園

日本庭園学会オンラインセミナー 2025 春 開催のお知らせ

開催趣旨

日本庭園学会は、日本庭園を多方面から総合的に研究・討議するとともに、日本庭園を軸として日本文化について考究することを趣旨としています。日本庭園の研究を造園の分野のみからアプローチするのは不十分であると考え、建築学・考古学の分野や、生活文化（茶道・華道等）、あるいは精神文化（哲学・宗教等）、そして庭づくりの現場の声など、多方面から行われてこそ、初めてその完きを得るものと考えます。そのため、2021年から開始した本オンラインセミナーは、多彩な分野の講師にご講演をいただき、日本庭園学の深淵に触れる企画としています。

今春のテーマは、「植物とともにつくる庭の風景」です。日本庭園にとって植物は主要な構成要素の一つであり、庭園本体やその背景において四季の移ろいを感じさせるなど、生き物として庭園の風景に変化を多く与えてくれます。一方、生き物であるがゆえに成長し、時には病虫害や異常気象等の影響を受け、庭園の管理や育成に困難を生じさせます。今春のセミナーでは、大分市にて開催の全国大会に向け、九州地方の庭園をはじめとして、広く山林にも視野を広げ、植生・植栽管理等に関する実践智（現場の肉声）・思考智（研究の成果）のご講演をいただきます。

従来どおり、Zoom 利用による事前登録制にて、毎回どなたでも、世界中のどこからでも、視聴・参加可能な企画としています。また、学会員に限っては見逃し配信も行っておりますので、オンタイムでも視聴が難しい方もどうぞお気軽にご登録ください。皆様のご参加をお待ちしています。

開催期間

3月24日（月）～4月28日（月）の毎週月曜日の18:00～19:30に開催します。

但し、3月31日（月）は開催しません。

参加方法

参加費：無料

定員：300名（非会員も参加可能）

登録：必要。登録でZoomリンクを入手すれば全てのセミナーが視聴できます。



右記QRコードもしくはURL(<https://forms.gle/Xg5pXKCY7BvUCqSf7>)から登録できます。

プログラム

3月24日（月）

五十川雄也氏（大分市教育委員会）

大友氏館跡庭園の整備と管理～植栽育成に向けて

全国大会の現地視察に向けて、戦国大名大友氏の当主館跡にて発掘・整備された庭園を取り上げ、庭石の復元手法や植生分析等に基づいた植栽整備等の取組みを紹介、また整備が完了し5年経過した現在の課題についてふれる。

4月7日（月）

吉村龍二氏（(株)環境事業計画研究所）

特別名勝毛越寺庭園における植栽整備

重要な構成要素となっている杉の列植が、芯材腐朽や生育不良により転倒や落枝が発生するなど安全上の課題を抱え、対策を講じた植栽整備の取組みを紹介する。

4月14日（月）

吉岡正樹氏（兵庫県立森林大学校）

庭園における高木管理の課題と具体的手法

文化財の近くや庭園内の高木は、時に重大な被害を引き起こすリスクがあり、管理上の課題となる。通常管理業務では見過ごされがちな高木に焦点を当て、適切な扱い方について考察するとともに、具体的な管理手法を解説する。

4月21日（月）

山下詠子氏（東京農業大学）

森林管理の現在と今後の可能性

名勝の背景としても重要な森林の利用と保全について、森林管理が抱える課題や森林環境贈与税の活用方法など、近年のトピックをまじえて概説する。

4月28日（月）

野口典良氏（久留島武彦記念館）

名勝旧久留島氏庭園における植栽管理の新たな取組み

全国大会の現地視察地である庭園の概要ならびに、森林環境贈与税を活用した植栽管理等の具体例を報告する。

令和7年度日本庭園学会 全国大会参加申込み用紙

氏名		所属	
住所			
当日連絡可能な電話番号			
会員種別	該当するものに○をつけてください。学生の方は「学生」も選択してください。 () 会員 () 非会員 () 学生		
参加プログラム	参加するもの全てに○をつけてください。 ※A：現地検討会、B：情報交換会はリモート参加できません。 () A：現地検討会 () B：情報交換会 () C：公開シンポジウム () D：研究発表会		
資料希望の有無	() 有 () 無 ※公開シンポジウムのみ参加で資料を希望する場合は、資料代(1,000円)が必要です。		
リモート参加	() リモート参加希望		
	メールアドレス ※リモート参加希望の方は記入してください。 -----		
参加費	() 学会員 2,000円 () 非学会員 4,000円 () 学生(学会員)1,000円 () 学生(非学会員)2,000円 () 資料のみ希望 1,000円		
	() 4月30日(水)までに参加費を振り込むことを了承します。		

申込み締切：令和7年4月30日(水) 必着

【会費納入のお願い】

学会費の納入額をご確認のうえ、納入のほどよろしく
お願いします。また、過年度滞納の方は併せて納入のほ
どよろしくお願いします。

協力者：森本・細井(植彌加藤造園株式会社)

日本庭園学会 広報委員会

加藤友規

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-1

京都芸術大学日本庭園研究センター気付

日本庭園学会関西支部事務局 FAX(075)791-9127